

企業間取引将来ビジョン検討会報告書 付録

アーキテクチャ設計詳細 ③連携基盤層 補足

2024年3月

経済産業省/デジタルアーキテクチャ・デザインセンター (DADC)

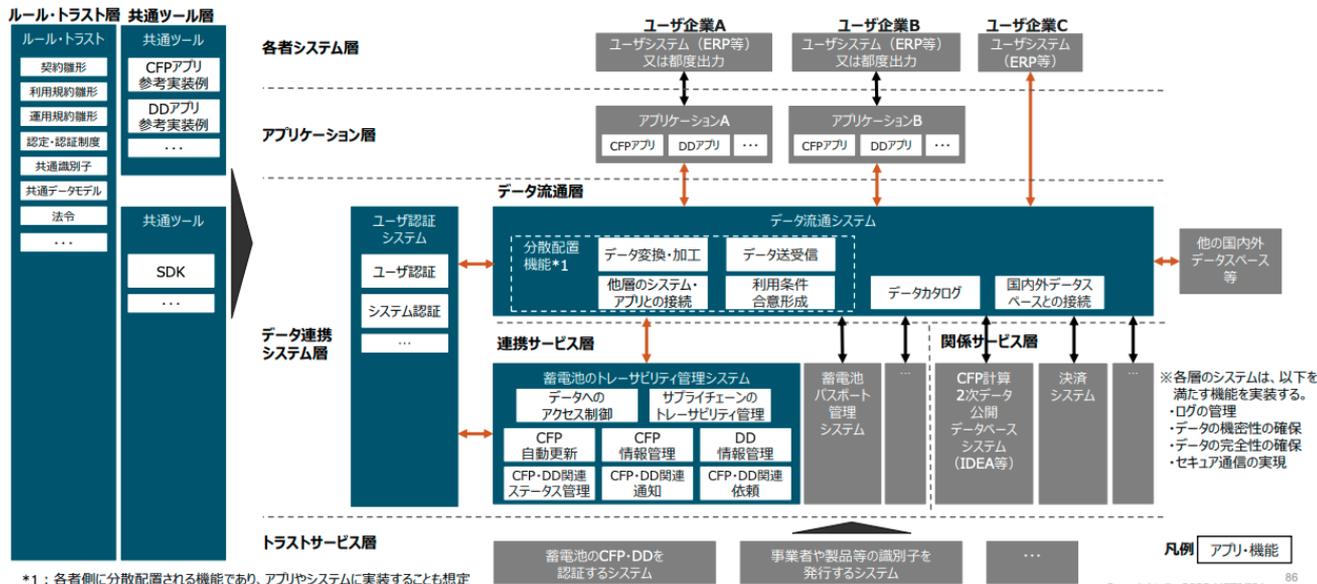
データ連携基盤のシステムアーキテクチャ概要

データ連携基盤におけるシステムアーキテクチャーは以下の通りとなる。サプライチェーン上のデータ連携の仕組みに関するガイドラインα版（蓄電池CFP・DD関係）として公開している。サプライチェーン上のデータ連携についてのユースケースも考慮されたものである。

データ連携基盤のシステムアーキテクチャ



各者システムやアプリケーションが利用するサプライチェーンデータ連携基盤は、ルール・トラスト層、共通ツール層、データ連携システム層、トラストサービス層に分けて、それぞれを構成するシステムが疎結合するアーキテクチャとする。先行的に青い箇所の具体化を進めている。



*1: 各者側に分散配置される機能であり、アプリやシステムに実装することも想定

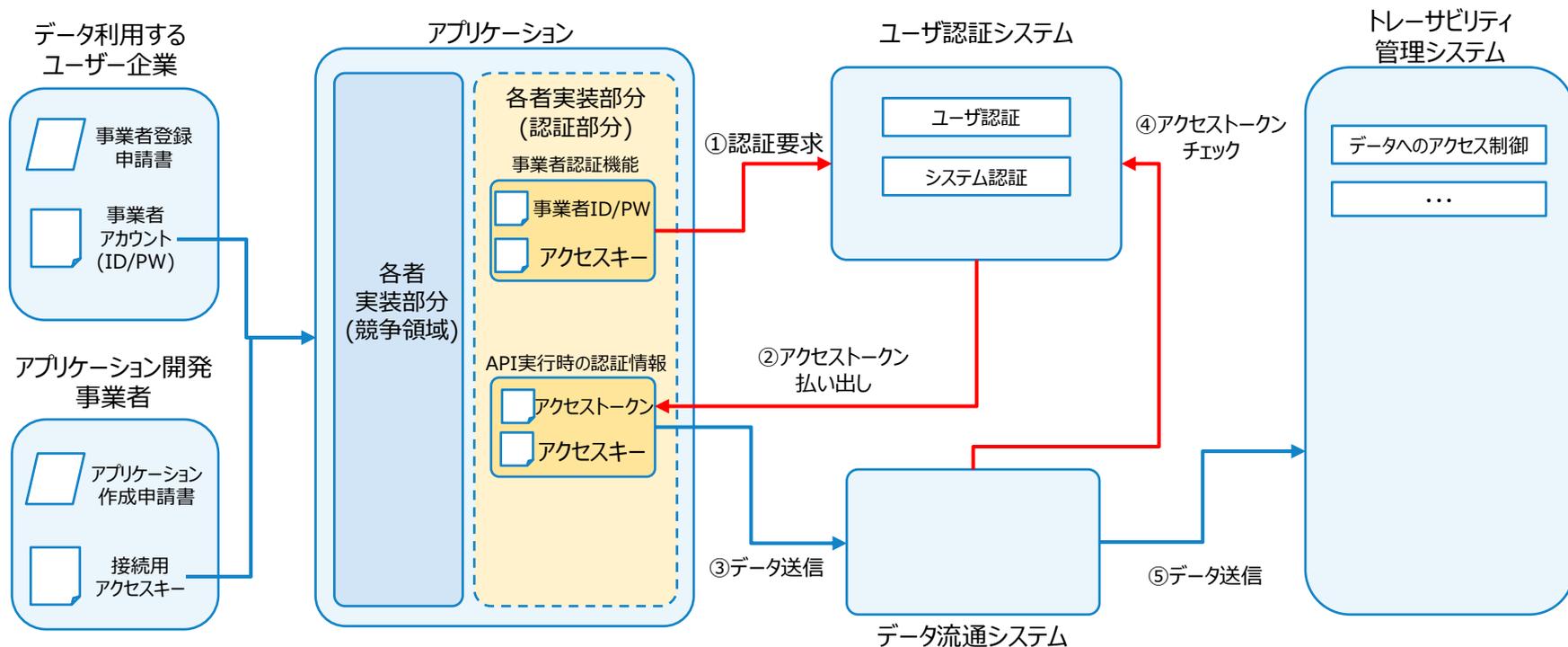
データ連携基盤のユーザ認証システムの概要

③ 連携基盤層

ユーザ認証システムは、あらかじめデータ連携基盤の運営事業者等によって登録された「データ利用するユーザー企業」や「アプリケーション」に対して、事業者認証(トークン認証)とシステム認証(アクセスキー)によってアクセス者の正当性を確認する。

ユーザ登録 (人手)

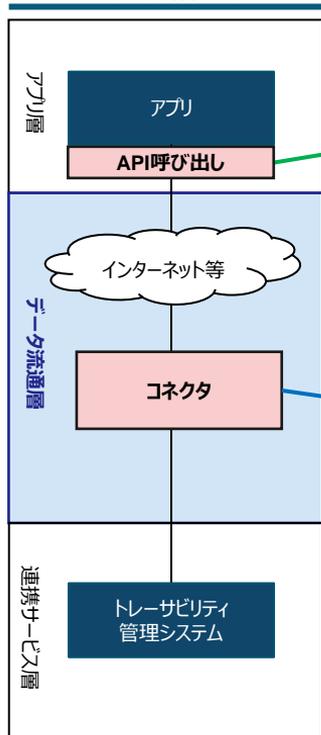
認証 (システム)



データ連携基盤におけるデータ流通システムの利用例

データ流通システム上のコネクタの機能構成及び、そのAPI仕様例(サプライチェーン上のトレーサビリティデータ連携)は以下となる。アプリケーションからは公開されているAPI仕様でコネクタを呼び出しデータ連携を実現していく。以下は一例を示す。

機能構成



アプリやシステムからの利用例

Curl

```
curl -X 'GET' \
  /C:/api/v1/datatransport?dataTarget=partsStructure&traceId=d9a38406-cae2-4679-b052-15a75f5531f6 \
  -H 'accept: application/json'
```

…API呼び出しのサンプルコード

・サンプルコードにて公開されている内容を元にコネクタを呼び出す

API仕様(OpenAPI Specification形式 *2)

データ連携基盤 API 0.4.2 OAS 3.0

データ流通システム

PUT /api/v1/datatransport?dataTarget=cfp #15CFP情報登録

Schemas

authentication.ChangePasswordModel >

… システム別に提供するすべてのAPI仕様を定義
(パラメータ、リクエスト、レスポンス等)

… APIで用いるデータモデル種別を定義
(データ項目、型、データ例 等)

データ流通層や
連携サービス層で
提供するAPI仕様

- ・dataTargetにて、呼び出す処理のターゲットを指定
- ・データ流通層と連携するデータモデルはターゲットが扱えるモデルのみを使用する